

8 月 31 日『生命讃歌』当日取材受付 | 厚生労働省・東京都後援

この夏の締めくくりを、大切な人と

小林幸子ら総勢 120 名超が出演する、一夜限りの音楽の祭典

特定非営利活動法人 亜細亜文化藝術交流基金会は、2026 年 8 月 31 日（月）、文京シビックホール 大ホールでチャリティコンサート『生命讃歌（Hymn to Life）』を開催します。小林幸子、木山裕策、石原詢子、井上あずみ&ゆーゆ、ヤン・チェンが出演し、宮本隆治が総合司会を務めます。混声合唱、少年少女合唱、スペシャルバンド、中国古典舞踊を含む総勢 120 名超が、世代と国境を越えて一夜限りの舞台をつくります。

本公演は、厚生労働省、東京都、公益社団法人日本中国友好協会の後援を受けて開催します。本番まで残り 1 週間。公演当日の報道取材・撮影を受け付けるとともに、全席指定 6,000 円から、チケットを好評発売中です。

厚生労働省
後援

チャリティ コンサート

東京都
後援

Hymn to Life

生命讃歌

この夏の締めくくりを、大切な人と
紅白さながらの豪華舞台——
小林幸子を筆頭に、総勢120名超が織りなす一夜限りの音楽の祭典

石原詢子
『みれん酒』

木山裕策
『home』

小林幸子
『雪椿』ほか9曲

ヤン・チェン
『山河』

井上あずみ&ゆーゆ
『君をのせて』

宮本隆治
総合司会

2026年8月31日（月）

文京シビックホール 大ホール

17:30開場 | 18:30開演

歌を楽しむ一夜が、未来の命を支える。
公演に必要な経費を除いた収益の全額を、公益財団法人がん研究会へ寄付します。

主催・企画
特定非営利活動法人亜細亜文化藝術交流基金会

全席指定 6,000円～ チケット好評発売中
チケットぴあ / ローソンチケット / イープラス
一般問い合わせ：株式会社オデッセー
03-4426-6303（月・水・金 13:00～17:00）

チケット購入



当たり前の今日を、あらためて大切に。

歌えること、好きな歌を聴けること、大切な人と笑い、同じ時間を過ごせること。穏やかな毎日の中では、その一つひとつを当たり前のように感じてしまいます。しかし、人生には思いがけない試練が訪れることもあります。

『生命讃歌』は、特定の誰かだけに向けた公演ではありません。病と向き合う人にも、大切な人を見送った人にも、そして今、何気ない日常を過ごしている人にも。懐かしい歌を聴き、口ずさみ、同じ拍手を送る時間を通じて、いちばん身近な人と過ごす今日の掛け替えのなさを、もう一度感じていただくための一夜です。

この夏の締めくくりを、大切な人と。

歌える、聴ける、笑える。その喜びを、世代を超えた名曲とともに分かち合います。

日本の医療と、見知らぬ献血者に救われた歌手から

本公演の発起人ヤン・チェン（銭文江）は、世界でも症例が極めて少ない後腹膜扁平上皮癌により、命の危機に直面しました。複数の診療科が連携する日本の国際医療チームによる手術は 10 時間に及び、手術中に使用された血液は約 3,000mL。名前も顔も知らない献血者たちから届けられたものでした。

再び歌えるようになったヤン・チェンは、医療者と献血者への感謝を個人の思いだけにとどめず、音楽を通じて社会へ返したいと考え、『生命讃歌』を発起しました。公演に必要な経費を除いた収益の全額を、公益財団法人がん研究会へ寄付します。



発起人ヤン・チェン（銭文江）

「命の危機を越えて知ったのは、いちばん身近な人と過ごす『当たり前の今日』こそ、いちばんの宝物だということです。再び歌える喜びを多くの人と分かち合い、救ってくださった医療者と献血者への感謝を、未来へつなげたいと思います。」

総勢 120 名超が織りなす、一夜限りの音楽の祭典

舞台の中心にあるのは、出演歌手一人ひとりの歌です。珠玉の演歌、家族を思う歌、世代を超えて愛されるアニメーション楽曲、日本語と中国語で歌われる壮大な一曲まで、生演奏、合唱、舞踊がそれぞれの歌の世界を広げます。



総勢 120 名超による舞台イメージ ※実際の舞台構成は変更となる場合があります

主な出演者と見どころ

- 小林幸子：本公演の大黒柱として後半約 40 分・全 9 曲を予定。『雪椿』『千本桜』など、世代を超えたステージで公演をクライマックスへ導きます。
- 木山裕策：代表曲『home』など、家族、生きること、日常の温もりを届けます。甲状腺がんの手術を経験した後も歌い続けています。
- 石原詢子：『みれん酒』『淡墨桜』を予定。乳がんの手術から復帰し、『淡墨桜』では長年培った詩吟を取り入れた特別構成を披露します。
- 井上あずみ&ゆーゆ：『君をのせて』『さんぽ～となりのトトロ』を母娘で歌い、28 名の少年少女合唱が加わります。
- ヤン・チェン：『倅せのむこう側』『山河』を予定。『山河』は 50 名の混声合唱とともに、日本語と中国語で歌い上げます。
- 総合司会・宮本隆治：NHK 紅白歌合戦で 6 年連続総合司会を務めた宮本隆治が、一夜の舞台を進行します。

本番へ向けて、いよいよ最終段階へ

6 月 15 日に始動した本企画は、東京都に続き厚生労働省からも正式な後援承認を受け、本番へ向けた最終段階に入りました。8 月 12 日には小林幸子がフジテレビ『ノンストップ!』出演時に本公演を紹介。8 月 22 日には、厚生労働省・東京都の後援を明記した広告を産経新聞朝刊（東京 23 区版）に掲載しました。

報道関係者の皆さまへ | 公演当日の取材・撮影を受け付けます

公演当日の取材・撮影を開催当日まで受け付けます。出演者へのインタビューは事前予約制とし、所属事務所および当日の進行に応じて調整します。発起人ヤン・チェン、主催・企画者ジョン・ウーへの取材も可能です。来場が難しい媒体には、必要に応じて公式写真、コメント、公演映像等を提供します。

お申し込みの際は、媒体・番組名、取材目的、希望する人物、撮影の有無、来場人数をお知らせください。受付時間、集合場所、撮影可能範囲などは各媒体へ個別にご案内します。リハーサルは非公開です。

全席指定 6,000 円から | チケット好評発売中

一部の席種は残り少なくなっています。VIP 席は各プレイガイドでの予定枚数を終了し、現在はオフィシャルサイトからのみ購入できます。一般席はチケットぴあ、ローソンチケット、イープラスで販売中です。

公演詳細・購入：<https://www.acaef.asia/hymn-to-life/>

一般問い合わせ：株式会社オデッセー 03-4426-6303

公演概要

公演名・日時	チャリティコンサート『生命讃歌（Hymn to Life）』 2026 年 8 月 31 日（月）17:30 開場／18:30 開演
会場	文京シビックホール 大ホール（東京都文京区春日 1-16-21）
出演・司会	小林幸子、木山裕策、石原詢子、井上あずみ&ゆうゆ、ヤン・チェン（銭文江） 総合司会：宮本隆治
舞 台	混声合唱 50 名、少年少女合唱 28 名、スペシャルバンド、 中国古典舞踊を含む総勢 120 名超
寄付先	公益財団法人がん研究会
主催・体制	主催・企画：特定非営利活動法人 亜細亜文化藝術交流基金会 発起人：ヤン・チェン（銭文江） 製作：百年メディア株式会社／製作協力：株式会社ブレンボックス
協 力	特別協力：一般社団法人日本華文教育協会 協 力：中国留日同学総会
報道窓口	ジョン・ウー NPO 法人 亜細亜文化藝術交流基金会 理事長 TEL：03-6326-5858 E-mail：info@acaef.asia 休日・公演当日：090-3506-1916